

平成30年度 狩場緑風荘 指定管理者事業計画書			
申込年月日 平成 30 年 3 月 20 日			
団体名	公益財団法人 横浜市老人クラブ連合会		
代表者名	理事長 大澤 謙二	設立年月日	昭和38年4月 1日
団体所在地	横浜市神奈川区立町20番地の1		
電話番号	045-433-1256	FAX 番号	045-433-1257
沿革	<ul style="list-style-type: none"> ・昭和38年4月 1日 横浜市老人クラブ連絡協議会発足 ・昭和38年8月 1日 横浜市老人クラブ連合会に改組 ・昭和41年8月22日 社団法人 横浜市老人クラブ連合会発足 ・昭和45年6月16日 財団法人横浜市老人クラブ連合会に改組 ・平成24年4月 1日 公益財団法人横浜市老人クラブ連合会に改組 		
業務内容	<ul style="list-style-type: none"> 公益事業 1 老人クラブ助成事業 公益事業 2 スポーツ・文化事業 公益事業 3 講座・セミナー・育成事業 公益事業 4 老人福祉センター運営事業 公益事業 5 広報・企画・調査事業 		
担当者 連絡先			

平成30年度 狩場緑風荘 指定管理者事業計画書																		
申込年月日 平成 30 年 3 月 20 日																		
団体名	公益財団法人 横浜市老人クラブ連合会																	
代表者名	理事長 大澤 謙二	設立年月日	昭和38年4月 1日															
団体所在地	横浜市神奈川区立町20番地の1																	
電話番号	045-433-1256	FAX番号	045-433-1257															
沿革	<ul style="list-style-type: none"> ・昭和38年4月 1日 横浜市老人クラブ連絡協議会発足 ・昭和38年8月 1日 横浜市老人クラブ連合会に改組 ・昭和41年8月22日 社団法人 横浜市老人クラブ連合会発足 ・昭和45年6月16日 財団法人横浜市老人クラブ連合会に改組 ・平成24年4月 1日 公益財団法人横浜市老人クラブ連合会に改組 																	
業務内容	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">公益事業</td> <td style="width: 10%;">1</td> <td style="width: 10%;">老人クラブ助成事業</td> </tr> <tr> <td>公益事業</td> <td>2</td> <td>スポーツ・文化事業</td> </tr> <tr> <td>公益事業</td> <td>3</td> <td>講座・セミナー・育成事業</td> </tr> <tr> <td>公益事業</td> <td>4</td> <td>老人福祉センター運営事業</td> </tr> <tr> <td>公益事業</td> <td>5</td> <td>広報・企画・調査事業</td> </tr> </table>			公益事業	1	老人クラブ助成事業	公益事業	2	スポーツ・文化事業	公益事業	3	講座・セミナー・育成事業	公益事業	4	老人福祉センター運営事業	公益事業	5	広報・企画・調査事業
公益事業	1	老人クラブ助成事業																
公益事業	2	スポーツ・文化事業																
公益事業	3	講座・セミナー・育成事業																
公益事業	4	老人福祉センター運営事業																
公益事業	5	広報・企画・調査事業																
担当者 連絡先	氏名 角田 博史	所属	公益財団法人横浜市老人クラブ 連合会(かがやきクラブ横浜)															
	電話 045-742-2311	FAX	045-742-2216															
	E-mail ryokufuso@maple.ocn.ne.jp																	

平成30年度 狩場緑風荘 指定管理者事業計画書																		
申込年月日 平成 30 年 3 月 20 日																		
団体名	公益財団法人 横浜市老人クラブ連合会																	
代表者名	理事長 大澤 謙二	設立年月日	昭和38年4月 1日															
団体所在地	横浜市神奈川区立町20番地の1																	
電話番号	045-433-1256	FAX番号	045-433-1257															
沿革	<ul style="list-style-type: none"> ・昭和38年4月 1日 横浜市老人クラブ連絡協議会発足 ・昭和38年8月 1日 横浜市老人クラブ連合会に改組 ・昭和41年8月22日 社団法人 横浜市老人クラブ連合会発足 ・昭和45年6月16日 財団法人横浜市老人クラブ連合会に改組 ・平成24年4月 1日 公益財団法人横浜市老人クラブ連合会に改組 																	
業務内容	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">公益事業</td> <td style="width: 10%;">1</td> <td style="width: 10%;">老人クラブ助成事業</td> </tr> <tr> <td>公益事業</td> <td>2</td> <td>スポーツ・文化事業</td> </tr> <tr> <td>公益事業</td> <td>3</td> <td>講座・セミナー・育成事業</td> </tr> <tr> <td>公益事業</td> <td>4</td> <td>老人福祉センター運営事業</td> </tr> <tr> <td>公益事業</td> <td>5</td> <td>広報・企画・調査事業</td> </tr> </table>			公益事業	1	老人クラブ助成事業	公益事業	2	スポーツ・文化事業	公益事業	3	講座・セミナー・育成事業	公益事業	4	老人福祉センター運営事業	公益事業	5	広報・企画・調査事業
公益事業	1	老人クラブ助成事業																
公益事業	2	スポーツ・文化事業																
公益事業	3	講座・セミナー・育成事業																
公益事業	4	老人福祉センター運営事業																
公益事業	5	広報・企画・調査事業																
担当者 連絡先	氏名 角田 博史	所属	公益財団法人横浜市老人クラブ 連合会(かがやきクラブ横浜)															
	電話 045-742-2311	FAX	045-742-2216															
	E-mail ryokufuso@maple.ocn.ne.jp																	

(2) ○○地区センター管理運営業務の基本方針について

ア 設置目的、区政運営上の位置付け

イ 地域特性、地域ニーズ

ウ 公の施設としての管理

ア 設置目的、 区政運営上の位置付け

(ア) 設置目的 老人福祉法により、無料または低額な料金で、老人福祉に関する各種の相談に応じ、高齢者の健康増進や教養の向上、またレクリエーションなどの機会を総合的に提供することを目的として設置されています。

(イ) 区政運営上の位置づけ

保土ヶ谷区は、平成28年度の保土ヶ谷区区政運営方針の中で、基本目標は「いつまでも住み続けたいまち ほどがや～誰もが安心していきいきと暮らせるまちづくり～」と設定され、目標達成にむけた施策として「暮らしの安全・安心の確保」「誰もが健やかに暮らせる環境づくり」「つながり・支えあいの推進」「魅力の創出・発信」と将来像に関する施策をにかけております。

公益財団法人横浜市老人クラブ連合会（以下「市老連」）は、いつまでも住み続けたいまちづくりのために、高齢者への永年の支援活動の実績と、老人福祉センター「狩場緑風荘」を取り巻く周辺の状況を踏まえて、施設全体を、創意工夫を持って活用し、施策に沿った施設の運営を実施します。

イ 地域特性、地域ニーズ

当施設の立地する保土ヶ谷区は、横浜市の中央に位置し、起伏に富んだ地形の丘陵地であり、旧東海道の保土ヶ谷宿等、歴史的にも交通の要所であり、かつて住宅団地の開発がおこなわれ、都市機能が集積しております。

人口は、この数年横ばい又は微増であり、市内18区で9番目の20万6千人余です。

一方65歳以上の人口は年々増加傾向にあり、2018年、53,461人、人口比率は25.9%となっております。

介護保険の件数は、「横浜市地域福祉保健計画」や「健康横浜21プラン」が実施されている中でも、保土ヶ谷区は今後高齢化がますます進んでいくことから増加傾向にあります。そのため「一人暮らし高齢者や家に閉じこもりがちなひとが増え、どう関わっていけばよいかわからない」、「健康づくりや介護予防の活動は、関心のある人に留まっている」、「地域の活動について、まだ多くの人に周知できていない」など課題が指摘されております。

(3) 組織体制

イ 個人情報保護等の体制と研修計画

1 個人情報保護

- ① 横浜市の個人情報保護条例の趣旨に沿って、関連規程で定め、研修を定期的実施します。
- ② 個人情報は鍵を掛け管理し、パソコン使用時にはパスワードを設定します。
- ③ 受付窓口においての各種イベント申込時に、申込書等の氏名、連絡先等をマスキングする等の措置を徹底します。また、趣味の教室の講師の連絡先の問い合わせや、他の利用者の連絡先の問い合わせ等に対して、情報提供することの無いよう、ルールを徹底します。

2 情報公開

- ① 横浜市の情報公開条例の趣旨に沿い、市老連は情報公開の手続きを規程で定め、法人の運営状況等の情報公開に対応します。
- ② 利用者の声については施設内に公表し、利用者の関心の高い、施設内のルールについても、利用者にわかりやすい表現で掲示します。

3 人権尊重

利用者は、国籍、服装において様々であり、高齢に伴う疾患等を抱えたり、生活上の色々な不安、懸念を抱え来館する利用者も少なくないことから、公平で、個人を一人一人尊重し、優しく、適切な対応します。

4 研修計画

所属研修1 (コミュニティスタッフ採用時研修)	新規コミュニティスタッフの、採用配属前に「心構え」と「基本的接遇」の研修を3日間実施し、業務への理解を深めます。
○市老連本部研修	毎年度の全人研修 ・市老連、老人クラブについて・老人福祉センターについて・指定管理、公の施設とは・雇用契約、服務等について・指定管理、公の施設とは・職場の安全についてほか

(3) 組織体制

ウ 緊急時の体制と対応計画

1 事件・事故の防止体制

- ① 日常の施設点検により、一般通路、階段、風呂、大広間等に於いての段差や施設の一部損傷等による危険性を常にチェックします。(地震によるロッカー類の転倒防止措置は実施済み。)
- ② 開館時
 - 館内の各教室、風呂、トイレには緊急通報装置が設置されており、大きな事故を未然に防ぎます。
 - 1日、午前、午後定期的に空き部屋を巡回し不審者をチェックします。
 - その他、利用状況により、見回りを強化し、事故防止に努めます。
- ③ 開館時間外：
 - 施設の警備は機械警備とし、不審者の出入りを禁止します。
- ④ AED を設置し、救急事故に備えます。
- ⑤ 消防計画により自衛消防隊を組織し、年2回の利用者を含めての施設 全体
の防災訓練を実施します。コミュニティスタッフに対して救急救命措置や AED の訓練
を毎年実施します。

2 事故発生時・緊急時の対応

- ① 盗難、利用者同士のトラブルは現場を確認し、状況によっては警察に届けます。
 - (ア) 急病けが等はスタッフが初期対応をし、利用者の状況を見て119番や利用者の緊急連絡先に通報します。
 - (イ) 事故発生時には、定められたマニュアルに従い、スタッフから、所長、副所長へ報告し、必要な対応を図ります。
- ④ 所長、副所長は、区役所、健康福祉局、市老連本部等へ報告し、必要な協議をします。

3 連絡体制

- ① 関係機関への迅速な連絡を可能にするため、緊急の連絡のための連絡先を事務室に掲示し、事件事故に適切な対応を取ります。
 - ・保土ヶ谷区役所、権太坂消防出張所、保土ヶ谷警察署、元町橋派出所・資源循環局保土ヶ谷工場・保土ヶ谷プール・環境活動支援センター・こども植物園その他
- ② 職員、スタッフ間の緊急連絡網を毎年作成、掲示し、年2回の防災訓練にも使用します。

加を呼びかけます。

- ④ 大広間の大型映写スクリーンを活用し、地域開放し、多くの利用者が
観賞できるよう、映画上映会を実施します。
- ・大広間でお孫さんと一緒に観賞できる作品を上映し、世代間交流を図ります。
 - ・その他、アンケート等により、利用者に喜ばれるテーマを掘り下げたシリーズものを
企画します。
- ⑤ 区老連主催のサロン（居場所・たまり場づくり）事業に積極的に協力します。（再掲）

(4) 施設の運営計画

- エ 利用者ニーズの把握と運営への反映
- オ 利用者サービス向上の取組
- カ ニーズ対応費の使途について (※地区センターのみ該当)

エ 利用者ニーズの把握と運営への反映

利用者の意見、提案、苦情等は、日々、受付窓口やご意見箱(「ご利用者の声」)等様々な形で寄せられます。寄せられた要望等は施設のレベルアップの重要なメッセージが含まれていることを重視し、適切な対応をとり、施設内の安全、衛生等の環境面の向上及びトラブル防止等、施設の質の向上につとめます。

1 迅速な対応

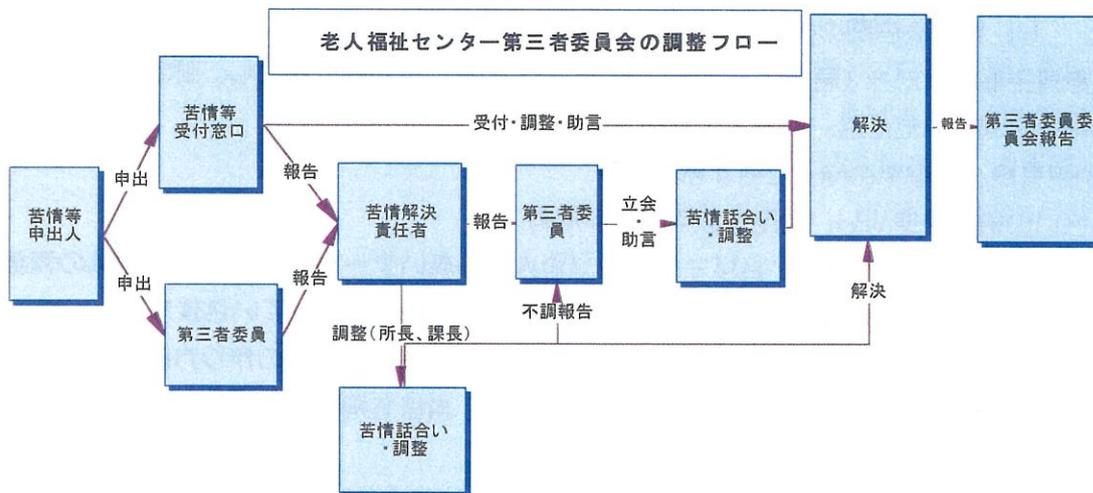
寄せられた要望、提案等に対しては、緊急性、現場の状況、内容の妥当性等を踏まえ、迅速な対応をとります。

2 ご意見箱

ご意見箱による提案については、内部で十分に検討し、改善した対応については、利用者によりよい施設運営への理解と協力が得られるよう公表します。

3 利用調整委員会

解決が難しい案件は、指定管理者の横浜市老人クラブ連合会に設置した「老人福祉センター利用調整委員会」で第三者委員による調整を依頼して審議を行い、公正、公平な解決をはかります。



4 センター内の情報共有

要望、苦情、意見や改善措置については、そのつど、日々の所長、副所長、コミュニティスタッフのミーティングで報告し、情報の共有化に努め、施設として一体的な対応をします。

オ 利用者サービス向上の取組

(ア) 質の高い接客サービスを提供するための取組み

保土ヶ谷区では、一人暮らし高齢者や家に閉じこもりがちなひとが増えていくことが指摘

観賞できるよう、映画上映会を実施します。

- ・大広間でお孫さんと一緒に観賞できる作品を上映し、世代間交流を図ります。
- ・その他、アンケート等により、利用者に喜ばれるテーマを掘り下げたシリーズものを企画します。

⑥ 区老連主催のサロン（居場所・たまり場づくり）事業に積極的に協力します。

(6) 施設の維持管理計画

1 維持（施設・設備の点検など）保全の計画

① 法定点検

建築基準法12条による建築物、設備点検、自家用電気工作物、消防設備、受水槽、ボイラー等の法定点検を確実に実施し、点検結果によっては、区役所と相談し、迅速な対策を講じます。

② 月例・定時点検

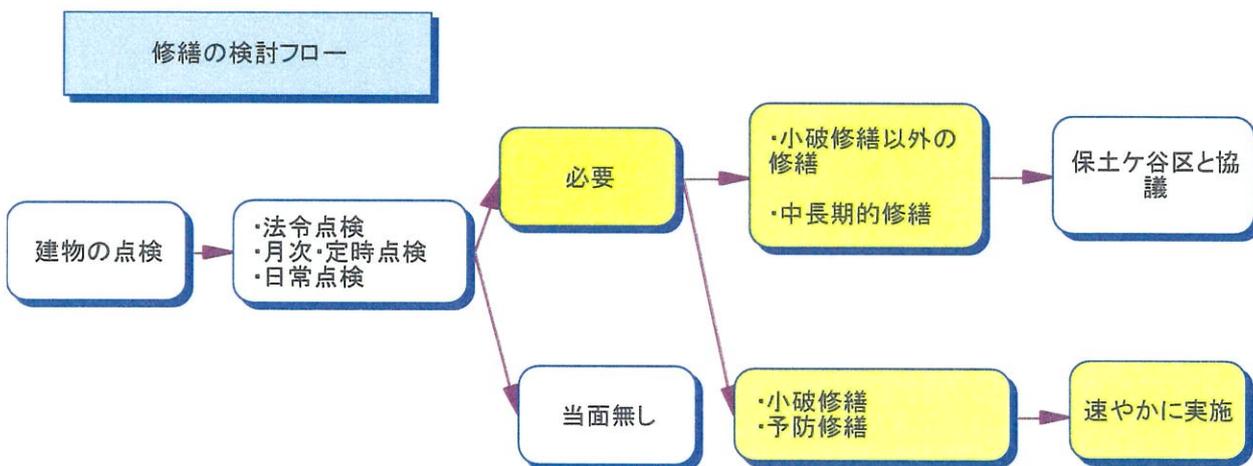
施設の劣化調査、施設管理者点検を確実に実施し、実体の正確な把握に努めます。

③ 日常点検

設備管理委託による点検に加えて、日常の目視、点検を重視します。コミュニティスタッフに対しても、安全や施設維持の問題については、重要な問題であること常に発信し、異常があれば迅速な報告をするよう徹底しています。異常を発見した場合、迅速に処置をし、施設の損傷を早期に修復し、長寿命化に資するよう施設を管理します。

2 修繕計画

小破修繕については、修繕が必要と判断した場合、施設の運営スケジュール等を考慮し、速やかな復旧を行い、利用者の安全と利便性を確保し、狩場緑風荘の運営に支障の無いように対応してまいります。



(7) 収支計画(支出計画)

ウ 支出計画の考え方について

ウ 支出計画の考え方

老人福祉センターの特性に鑑み、支出計画の策定に当たっては、利用者満足度の向上という観点に立ち支出計画を策定します。

- ① 利用者が60歳以上という特性を考慮し、要望や意見に対しては公平性の観点に立ち、すべての利用者が高い満足度を得られることを目標にして経費の執行に努めます。
- ② 利用者安心して、かつ安全に利用していただけるように設備の補修、改善の費用は適正に配分し、利用空間の美化、環境の維持に最小の経費で最大の効果が得られるように努めます。
- ③ 利用者が参加する趣味の教室及び自主事業の開催に際しては、利用者の開催要望の多い講座や自主事業を重点的に優先して開催し、利用者サービス向上に努めてまいります。
- ④ 当該施設は、1980年11月開設の施設で、すでに36年を経過しているため、老朽化が進み、外壁の所々にひび割れが発生している状況です。

そのため、建築基準法第12条の点検を励行し、指導箇所を最優先に区役所と協議し修繕を計画的に執行してまいります。また、建築基準法第12条点検の対象外設備についても日常、目視点検を行うとともに施設の所管局(資源環境局)と情報共有と連携を密にし、設備の詳細な機能と内容を精査し、必要な修繕に際しては、区役所と協議し、効率的に修繕を行ってまいります。

また、小破修繕の執行には、従来通り、極力職員により修繕を行い経費削減に努めるとともに、指定管理者の責任となる管理上の瑕疵等の項目に責任をもって対応するため、各職員が自己の業務を適切に実施できる体制を整備するとともに、万が一に備え必要とする施設賠償責任保険や火災保険等に参加し、安全な環境維持に向けて準備してまいります。

平成30年度 老人福祉センター—横浜市狩場緑風荘自主事業計画書

団体名 (公財)横浜市老人クラブ連合会

事業名	①募集対象 ②募集人数 ③一人当たり参加費	自主事業予算額					
		総経費	収入		支出		
			指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
玄米ダンベル・ロコモ体操	50歳以上の市民	75,816	66,816	9,000	66,816	0	保険料 9,000
	15人×1期 600円						
ハワイアンキルト	50歳以上の市民	96,816	66,816	30000	66,816	30000	0
	10人×1期 3000円						
絵手紙	50歳以上の市民	66,816	66,816	0	66,816	0	0
	15人×1期 無料						
卓球入門	50歳以上の市民	151,632	133,632	18000	133,632	0	保険料 18000
	15人×2期 600円						
囲碁入門	50歳以上の市民	70,416	66,816	3600	66,816	3600	0
	12人×1期 300円						
コーラス	50歳以上の市民	153,632	133,632	20,000	133,632	20,000	0
	20人×2期 500円						
韓国語	50歳以上の市民	81,816	66,816	15,000	66,816	15,000	0
	15人×1期 1000円						
俳句	50歳以上の市民	66,816	66,816	0	66,816	0	0
	15人×1期 0円						
水彩画	50歳以上の市民	145,644	133,644	12,000	133,644	12,000	0
	10人×1期 1200円						
健康マージャン	50歳以上の市民	153,632	133,632	20,000	133,632	20,000	
	20人×2期 500円						
史跡めぐりウォーキング	50歳以上の市民	113,040	93,540	19,500	93,540	15,000	保険料 4,500
	15人×1期 800円(保険料・テキスト)						
デジカメ入門	50歳以上の市民	66,816	66,816	0	66,816	0	0
	12人×1期 0円						
小計		1,242,892	1,095,792	147,100	1,095,792	115,600	31,500
合計		1,242,892	1,095,792	147,100	1,095,792	115,600	31,500

事業ごとの事業内容等を様式4に記載してください。

平成30年度老人福祉センター横浜市狩場緑風荘自主事業計画書

団体名 (公財)横浜市老人クラブ連合会

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
昔の遊び (2回)	60歳以上の市民	15,590	15,590	0	15,590	0	0
	自由参加 無料						
スイーツ作り (3回)	60歳以上の市民	34,704	16,704	18,000	16,704	18,000	0
	12人×3回 500円						
リンパマッサージ (1回)	60歳以上の市民	11,568	5,568	6,000	5,568	6,000	0
	12人×2回 500円						
布ぞうり(1日)	60歳以上の市民	13,937	11,137	2,800	11,137	2,800	0
	14人 200円						
歴史講座 (4回)	60歳以上の市民	30,272	22,272	8,000	22,272	8,000	0
	20人×4回 100円						
スマートフォン体験 (2回)	60歳以上の市民	25,590	15,590	10,000	15,590	10,000	
	10人×2回 500円						
お化粧品講座 (1回)	60歳以上の市民	22,790	7,795	7,200	7,795	7,200	
	12人×1回 300円						
フラワーアレンジメント (1回)	60歳以上の市民	22,795	7,795	15,000	7,795	15,000	0
	15人 1000円						
季節・行事の献立 (3回)	60歳以上の市民	69,411	33,411	36,000	33,411	36,000	
	12人×3回 1000円						
ナンプレで脳トレ (全2日)	60歳以上の市民	21,136	11,136	10000	11,136	10,000	
	20人×1回 500円						
七夕まつり・クリスマス 音楽会・新春のつどい・ お囃子・獅子舞い	地域開放	22,272	22,272	0	22,272	0	0
	自由参加 無料						
柚子湯・菖蒲湯・ひなま つり・豆まき	60歳以上の市民	11,136	11,136	0	11,136	0	0
	自由参加 無料						
小計		301,201	180,406	113,000	180,406	113,000	0
		4,574,729	3,761,734	805,200	3,761,734	716,000	89,200

事業ごとの事業内容等を様式4に記載してください。

平成30年度 老人福祉センター横浜市狩場緑風荘自主事業別計画書(単表)

団体名 横浜市老人クラブ連合会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
玄米ダンベル・ ロコモ体操	<p>(目的) 高齢者の健康増進のします開講します転倒から寝たきりになってしまう予防し、健康寿命を延ばしていただこうと開講します</p> <p>(内容) ロコモティブシンドロームを予防するために、骨、筋肉を鍛え、運動器の寿命を延ばす体操です。音楽に合わせて楽しく行いましょう</p>	<p>後期(10月~3月)</p> <p>月2回:金曜日</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ハワイアンキルト	<p>(目的) 高齢者の生きがいと脳機能の低下を防止するために開講します。</p> <p>(内容) キルトの基本を教わったらずは、小物を作ります。ひと針ひと針さしていく作業の楽しさを覚えると、大きな作品も楽しみにになります。</p>	<p>後期(10月~3月)</p> <p>月2回:火曜日</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
絵手紙	<p>(目的) 送る相手を思いうかべながら、物をよく見て、しっかり描くことで集中力も養うことができます。</p> <p>(内容) 上手に描こうと思わず心を込めて書きましょう。鉛筆、割りばし、毛筆、ダマートなどいろいろな筆記具で、その時々気持ちを表現しましょう。</p>	<p>前期(4月~9月)</p> <p>月2回:木曜日</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
卓球入門	<p>(目的) 高齢者の健康増進のために開講します。いつまでも健康で、自分らしく生活していただけるようにと開講します。</p> <p>(内容) 勝負より、正しいフォームでラリーを続けることを目標に、基礎から学びます。楽しみながら運動することで、筋力を維持し、介護予防につながります。</p>	<p>前期(4月~9月)</p> <p>後期(10月~3月)</p> <p>月2回:水曜日</p>

平成30年度 老人福祉センター横浜市狩場緑風荘自主事業別計画書 (単表)

団体名 横浜市老人クラブ連合会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
水彩画	<p>(目的) 高齢者の生きがいや健康増進及び生涯学習の一環として開講します。</p> <p>(内容) 絵具、用具、筆の扱い方から始まり、鉛筆の使い方、色の基礎などを学びながら、静物画、人物画、風景画などを描きます。</p>	<p>前期 (4月～9月)</p> <p>月2回・金曜日</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
健康マージャン	<p>(目的) 高齢者の生きがいや健康増進及び生涯学習の一環として開講します。</p> <p>(内容) マージャンを初めて学ぶ方を対象に、牌の種類と名称を覚えるところから始めます。仲間づくりや脳トレにもいいですね</p>	<p>前期 (4月～9月)</p> <p>後期 (10月～3月)</p> <p>月2回：日曜日</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
史跡めぐり ウォーク	<p>(目的) 高齢者の生きがいや健康増進及び生涯学習の一環として開講します。</p> <p>(内容) 歴史と自然をめぐり、狩場緑風荘周辺の保土ヶ谷区、戸塚区、南区等の歴史散策を行ないます。 毎月のテーマに従い、座学と散策を行ないます。第一回は「江戸時代の旗本と東戸塚駅の設置」の予定です。</p>	<p>前期 (4月～9月)</p> <p>月2回・火曜日</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
デジカメ入門	<p>(目的) 高齢者の生きがいや健康増進及び生涯学習の一環として開講します。</p> <p>(内容) 段階的にデジタルカメラの基本的な操作方法、有効的な活用を学びます。 毎回、講師から出されたテーマで撮影した作品を通して、撮影や加工技術を学習します。</p>	<p>後期 (10月～3月)</p> <p>月2回 水曜日</p>

平成30年度 老人福祉センター横浜市狩場緑風荘自主事業別計画書 (単表)

平成30年度 老人福祉センター横浜市狩場緑風荘自主事業別 団体名 横浜市老人クラブ連合会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
手話入門	<p>(目的) 高齢者の生きがいや健康増進及び生涯学習の一環として開講します。</p> <p>(内容) 手話は、表情や身売りをを用いて表現する視覚的な言語です。日常生活で使われる簡単な手話を覚え、いろいろな場面で手話を交えて交流ができるようになるというですね。</p>	<p>前期 (4月～9月) 後期 (10月～3月)</p> <p>月2回・火曜日</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
音楽で脳トレ	<p>(目的) 高齢者の生きがいや健康増進及び生涯学習の一環として開講します。</p> <p>(内容) リズムに合わせて、拍手したり、懐かしい歌の歌詞の穴埋め問題を解いたりすることを通して、楽しく脳の活性化を図ります</p>	<p>前期 (4月～9月) 後期 (10月～3月)</p> <p>月2回 水曜日</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
詩吟	<p>(目的) 高齢者の生きがいや健康増進及び生涯学習の一環として開講します。</p> <p>(内容) 漢詩を通して、いろいろなことが学べ、その時代の背景を感じながら朗読する楽しみを味わいます。</p>	<p>前期 (4月～9月)</p> <p>月2回 月曜日</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
初めての手編み	<p>(目的) 高齢者の生きがいや健康増進及び生涯学習の一環として開講します。</p> <p>(内容) 基礎から学びます。自分だけの作品が出来上がり、身に付ける喜びを味わっていただけます。指先を使うことで、脳の活性化にもつながります。</p>	<p>後期 (10月～3月)</p> <p>月2回 水曜日</p>

平成30年度 老人福祉センター横浜市狩場緑風荘自主事業別計画書 (単表)

団体名 横浜市老人クラブ連合会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
配色美人になろう	(目的) 高齢者の生きがいや健康増進及び生涯学習の一環として開講します。 (内容) 「色の基本」と「自分を素敵に演出する方法」を学びます。あなただけのスペシャルファイルを作ります。	前期 (4月～9月) 後期 (10月～3月) 月2回・金曜日

事業名	目的・内容	実施時期・回数
初めてのリコーダー	(目的) 高齢者の生きがいや健康増進及び生涯学習の一環として開講します。 (内容) 基本の指使いから学びます。みんなで演奏すればより楽しくなります。	前期 (4月～9月) 後期 (10月～3月) 月2回・金曜日

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ペン習字	(目的) 高齢者の生きがいや健康増進及び生涯学習の一環として開講します。 (内容) 基本のおさらいから始めます。心を落ち着かせて、姿勢を正し、言葉の意味を考え、集中して取り組むことは、生活の中に、はりや潤いを与えます。	前期 (4月～9月) 月2回 金曜日

事業名	目的・内容	実施時期・回数
らくちんヨガ	(目的) 高齢者がいつまでも健康で自分らしく生活できるようにと開講します。 (内容) 初めての方、体のかたい方でもできるヨガのポーズを、呼吸と併せて行います。椅子に座ってできるものもあり、教わったポーズで、いつでも手軽に楽しめます。	前期 (4月～9月) 後期 (10月～3月) 月2回・火曜日ほか

平成30年度 老人福祉センター横浜市狩場緑風荘自主事業別計画書(単表)

団体名 横浜市老人クラブ連合会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
健康講座	<p>(目的) 高齢者の健康増進のために開講します。転倒から寝たきりになってしまうのを予防し、健康寿命を延ばしていただくよう開講します。</p> <p>(内容) 日常生活の中での転倒や熱中症、ヒートショックなど予防し健康に過ごすためのコツを学びます。</p>	1年間の間に3回開催

事業名	目的・内容	実施時期・回数
口腔ケア講座	<p>(目的) 高齢者が、自分のお口の健康に関心を持ち健康に過ごせるようにと開講します。</p> <p>(内容) いつまでも自分の歯でしっかり食べるために噛むことの大切さと歯磨き、舌磨きの仕方などを学びます。</p>	1年間の間に2回開催

事業名	目的・内容	実施時期・回数
介護予防講座	<p>(目的) 高齢者がいつまでも健康で自分らしく生活できるようにと開講します。</p> <p>(内容) 要介護とならないようにするために日常生活で気を付けること、認知症を予防するコツなどを学びます。</p>	1年間の間に2回開催

事業名	目的・内容	実施時期・回数
栄養講座・栄養相談	<p>(目的) 高齢者の健康増進のために開講します。食事、栄養の摂り方を知り、健康に過ごせるようにと開講します。</p> <p>(内容) 食欲の落ちる暑い時期にのど越しの良い食事、寒さの厳しい時期に体を内側から温める食物、調理の工夫などを学びます。また、一人ひとりの抱える問題に対応するため個別相談の機会も設けます。</p>	1年間の間に4回開催

平成30年度 老人福祉センター横浜市狩場緑風荘自主事業別計画書 (単表)

団体名 横浜市老人クラブ連合会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
笑いヨガ	<p>(目的) 高齢者がいつまでも健康で自分らしく生活できるようにと開講します。</p> <p>(内容) 作り笑いで笑いながら体を動かす「笑いヨガ」は、たくさん笑うことにより免疫力をUPさせ、ストレスを解消します。</p>	<p>前期 (4月～9月) の間に1回開催</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
そば打ち	<p>(目的) 高齢者の生きがいと健康のために開講します。基本を学び自分好みのそばを味わっていただきます。</p> <p>(内容) 粉をこね、伸ばし、切って、ゆであがったそばをみんなで堪能します。</p>	1年間の間に2回開催

事業名	目的・内容	実施時期・回数
わくわくラッピング	<p>(目的) 高齢者の生きがいと健康のために開講します。贈り物にひと手間かけて相手を思いやる心を学びます。</p> <p>(内容) ギフト用のリボン結びや風呂敷を使った和のつつみ方を学び暮らしに生かしましょう。</p>	<p>後期(10月～3月) の間に1回開催</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
手品	<p>(目的) 高齢者の生きがいと健康のために開講します。指先を動かすことは、脳の活性化につながります。</p> <p>(内容) 簡単なロープ、小布などを使った手品を覚え、家族、友人の前で、披露して楽しみましょう。</p>	<p>後期(10月～3月) の間に1回開催</p>

平成30年度 老人福祉センター横浜市狩場緑風荘自主事業別計画書(単表)

団体名 横浜市老人クラブ連合会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
歴史講座	<p>(目的) 高齢者の生きがいや生涯学習の一環として開講します。</p> <p>(内容) 横浜が発祥と言われる物や事柄、また横浜港の発展の歴史などを学びます。横浜をもう一度見直してもっと好きになりましょう。学んだゆかりの地を歩いてみるのも楽しみが増します。</p>	1年間の間に3回開催

事業名	目的・内容	実施時期・回数
スマートフォン体験	<p>(目的) 高齢者の生きがいと健康のために開講します。指先を動かすことは、脳の活性化につながります。</p> <p>(内容) 庭で育てた生の藍を使って藍染、または、玉ねぎの皮を煮出して染めます。自分だけの作品を作る喜びを味わっていただきます</p>	前期(4月～9月) の間に1回開催

事業名	目的・内容	実施時期・回数
お化粧品講座	<p>(目的) 高齢者の生きがいと脳機能の低下を防止するために開講します。</p> <p>(内容) 楽しみながら、お肌の手入れ、メイクアップのポイントを学びます。</p>	後期(10月～3月) の間に1回開催

事業名	目的・内容	実施時期・回数
フラワーアレンジメント	<p>(目的) 高齢者の生きがいや生涯学習の一環として開講します。</p> <p>(内容) お花があるだけで気分も明るくなります。コツを教わって。お花のアレンジの楽しさを感じることができます。</p>	後期(10月～3月) の間に1回開催

平成30年度 老人福祉センター横浜市狩場緑風荘自主事業別計画書(単表)

団体名 横浜市老人クラブ連合会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
狩場緑風荘祭作品展示・発表会	<p>(目的)</p> <p>「趣味の教室」や研究会、クラブ活動の学習成果を発表する機会を提供するとともに、地域住民に施設について知ってもらい、利用者と地域とのふれあいの場の機会とします。</p> <p>(内容)</p> <p>館内ロビー、廊下、教室に作品を展示します。また、大広間で各教室等やカラオケなどの発表会を開催、陶芸やパソコン体験会、囲碁大会も行います。</p>	<p>前期：9月中旬の2日間</p> <p>後期：3月中旬の2日間</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
花と緑の環境づくり	<p>(目的)</p> <p>高齢者の生きがいや健康増進のために植栽を整備し、豊かな自然を感じていただきます。</p> <p>(内容)</p> <p>花壇だけでなく、ゴーヤのグリーンカーテンで、涼を感じたり、季節の湯に使う柚子・菖蒲を育てたり、お手玉用にジュズ玉、認知症予防の効果があるといわれるラベンダーなどのハーブを育てます。</p>	通年(適宜)

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
生活相談	<p>(目的)</p> <p>高齢者の生活を支援するため、職員が生活や福祉に関する相談を受け、専門機関につなげます。</p> <p>(内容)</p> <p>所長または副所長が具体的な相談を受けアドバイスや必要な情報を提供します。</p>	<p>通年</p> <p>原則毎週月曜日</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
健康相談	<p>(目的)</p> <p>健康などに対する不安を看護師に相談することで軽減させます。</p> <p>(内容)</p> <p>看護師による個別相談形式で、血圧測定、生活習慣改善の指導等を行います。</p>	<p>通年</p> <p>毎月第1・第3水曜日</p> <p>月2回：全24回</p>

平成30年度 老人福祉センター横浜市狩場緑風荘自主事業別計画書(単表)

団体名 横浜市老人クラブ連合会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
ふれあい仲間づくり「老人クラブの紹介事業・老人福祉センターの紹介事業」	<p>(目的) 高齢者に、老人クラブの活動や老人福祉センターを紹介することで、社会参加のきっかけとなり仲間づくり、生きがい、健康づくりと、利用者増を図ります。</p> <p>(内容) 利用者や地域にチラシ等で老人クラブの活動事例を紹介し、会員募集を図ります。 また、老人福祉センターの利用方法や事業等を紹介し、利用意欲、参加意欲を喚起するようなPRをします。</p>	1年間の中で4回程度(各季)実施

事業名	目的・内容	実施時期・回数
狩場緑風荘映画鑑賞会	<p>(目的) 利用者の若かった時代の思い出を懐かしみ、その当時にタイムスリップして社会や生活を振り返ることが出来ます。</p> <p>(内容) 懐かしの映画、注目されてきた名作などを上映します。地域開放の日はお孫さんも参加できます。</p>	通年 月1回：全12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ギャラリー展覧会	<p>(目的) 高齢者の生きがいや表現の場、地域交流のきっかけとして展示場所を提供します。展示作品を鑑賞したり、自分の作品を発表し楽しんでいただきます。</p> <p>(内容) 個人でも団体でも、2週間～1か月の期間で展示できます。地域の方の写真、絵画、手工芸品、編み物、書写等の作品も展示していただけます。</p>	通年(2週間～1か月の間で展示)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
	<p>(目的)</p> <p>(内容)</p>	随時

平成30年度「老人福祉センター 横浜市狩場緑風荘」 収支予算書及び報告書

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	63,000,000		63,000,000		63,000,000	横浜市より
利用料金収入			0		0	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）収入			0		0	
自主事業収入	180,000		180,000		180,000	
雑入	460,000	0	460,000	0	460,000	
印刷代	160,000		160,000		160,000	
自動販売機手数料	280,000		280,000		280,000	
駐車場利用料収入			0		0	
その他（ ）	20,000		20,000		20,000	
収入合計	63,640,000	0	63,640,000	0	63,640,000	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	25,814,000	0	25,814,000	0	25,814,000	
給与・賃金	19,712,000		19,712,000		19,712,000	
賞与	2,666,000		2,666,000		2,666,000	
社会保険料	1,729,000		1,729,000		1,729,000	
通勤手当	1,434,000		1,434,000		1,434,000	
健康診断費	75,000		75,000		75,000	
勤労者福祉共済掛金	198,000		198,000		198,000	
退職給付引当金繰入額	0		0		0	
事務費	5,755,000	0	5,755,000	0	5,755,000	
旅費	70,000		70,000		70,000	
消耗品費	4,012,000		4,012,000		4,012,000	
会議賄い費	10,000		10,000		10,000	
印刷製本費	100,000		100,000		100,000	
通信費	500,000		500,000		500,000	
使用料及び賃借料	485,000	0	485,000	0	485,000	
横浜市への支払分			0		0	
その他	485,000		485,000		485,000	
備品購入費	330,000		330,000		330,000	
図書購入費	0		0		0	
施設賠償責任保険	68,000		68,000		68,000	
職員等研修費	30,000		30,000		30,000	
振込手数料	10,000		10,000		10,000	
リース料	115,000		115,000		115,000	
手数料	15,000		15,000		15,000	
地域協力費	10,000		10,000		10,000	
事業費	5,100,000	0	5,100,000	0	5,100,000	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）費	4,200,000		4,200,000		4,200,000	
自主事業費	900,000		900,000		900,000	
管理費	26,896,000	0	26,896,000	0	26,896,000	
光熱水費	12,200,000	0	12,200,000	0	12,200,000	
電気料金	5,800,000		5,800,000		5,800,000	
ガス料金	200,000		200,000		200,000	
水道料金	6,200,000		6,200,000		6,200,000	
清掃費	3,586,000		3,586,000		3,586,000	
修繕費	1,500,000		1,500,000		1,500,000	
機械警備費	400,000		400,000		400,000	
設備保全費	9,210,000		9,210,000		9,210,000	
空調衛生設備保守	500,000		500,000		500,000	
消防設備保守	330,000		330,000		330,000	
電気設備保守	800,000		800,000		800,000	
害虫駆除清掃保守	100,000		100,000		100,000	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費	7,480,000		7,480,000		7,480,000	
共益費			0		0	
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他（ ）			0		0	
事務経費（計算根拠を説明欄に記載）	75,000		75,000		75,000	
本部分	75,000		75,000		75,000	
当該施設分(第三者評価委託費)					0	
二一ズ対応費						
支出合計	63,640,000	0	63,640,000	0	63,640,000	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費収入				0		
自主事業費支出				0		
自主事業収支				0		
管理許可・目的外使用許可収入				0		
管理許可・目的外使用許可支出				0		
管理許可・目的外使用許可収支				0		